

東久留米市人口ビジョンについて

～第5次長期総合計画基本構想（素案）より抜粋～

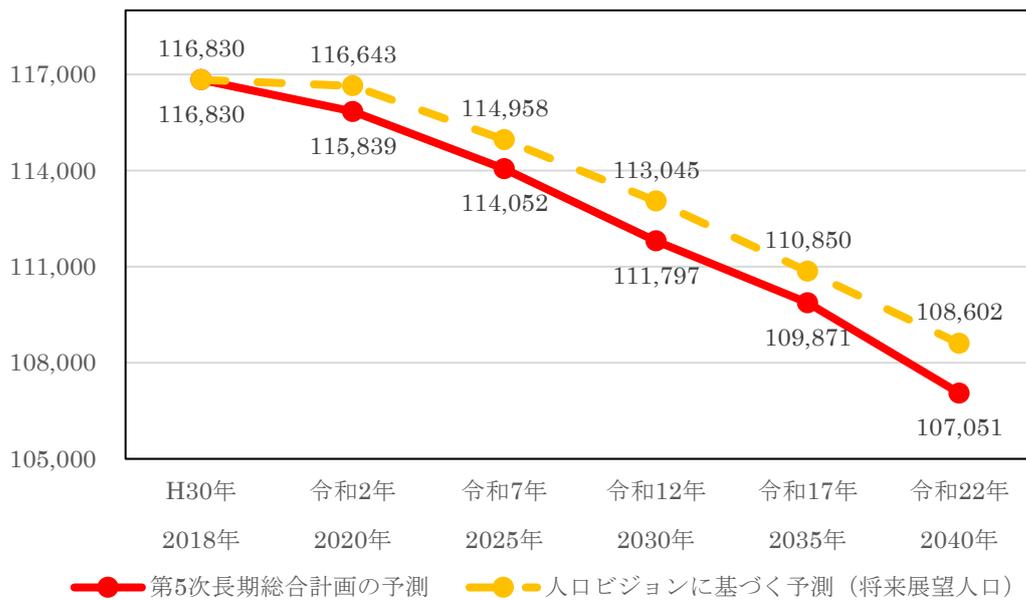
（1）将来人口

第5次長期総合計画の策定に当たって行った人口推計では、平成30（2018）年以降、人口の減少が見込まれています。第5次長期総合計画の目標年次である令和12（2030）年の人口は、概ね11万2千人に、その10年後の令和22（2040）年は、概ね10万7千人になる見通しです。

また、平成27年に策定した東久留米市人口ビジョン¹において、市の目標人口を算出した際の諸条件²はそのままに、基準年を平成30（2018）年として改めて推計を行ったところ、令和12（2030）年は概ね11万3千人、令和22（2040）年は概ね10万9千人という推計結果となりました。これを将来展望人口とし、人口減少の速度が緩和されるよう今後のまちづくりを展開していきます。

将来人口

(人)



¹ 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、東久留米市における人口の現状分析や人口の将来展望を示したもの。

² 合計特殊出生率を2030年までに1.80まで上昇させ維持していくことや若者・子育て世代の転入数を増加させている。

【参考】東久留米市の人口 (人)

| | H27年 | H28年 | H29年 | H30年 | H31年 | R2年 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 総人口 | 116,494 | 117,128 | 116,867 | 116,830 | 116,896 | 116,916 |
| 14歳以下 | 14,594 | 14,585 | 14,451 | 14,297 | 14,234 | 14,122 |
| 65歳以上 | 30,581 | 31,397 | 31,999 | 32,648 | 32,880 | 33,172 |

※各年1月1日現在。外国人住民を含む。